

# 2025年3月期 第2四半期 決算補足説明資料



株式会社マツオカコーポレーション(証券コード 3611)

2024年11月13日



---

# 目次

---

**1**

**2025年3月期 第2四半期 決算概要**

**P2**

**2**

**2025年3月期 連結業績見通し**

**P13**

**1**

## 2025年3月期 第2四半期 決算概要

## 業績ハイライト（本業は堅調、一方で為替変動の影響から減益）

売上高	営業利益	為替差損益調整後 営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益
35,237 百万円	49 百万円	2,250 百万円	1,954 百万円	1,048 百万円
前期比 +19.9 %	前期比 ▲94.4 %	前期比 +34.9 %	前期比 ▲23.1 %	前期比 ▲18.4 %

### 増減要因

- 2025年3月期第2四半期は、売上高及び為替差損益調整後営業利益（当社本業の実力値を表す独自指標）が前期比で大きくプラス、事業面では堅調な状況となった。一方で急激な為替変動の影響から営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は前期比でマイナスとなった。現中期経営計画の第1期で新設した、ベトナムとバングラデシュの工場における生産キャパシティの拡大は順調に進んでおり、第3四半期以降における受注は増加する見通しである。ただし、暖冬による秋冬商品の受注減少や過剰在庫については、日本のアパレル業界全体における課題と認識しており、当社にとっても懸念点の1つと捉えている。
- 売上高は、品目別ではカジュアルウェアと生地加工事業が好調、全体を牽引し前期比で19.9%の増加。
- 営業利益は、想定していた為替レートと比較して円安が進行したことで、海外工場コストが増加しマイナス。（期中平均期初想定141円→実績152円）
- 本業の状況を表す為替差損益調整後営業利益は、本業が堅調に推移し前期比で34.9%の増加。
- 経常利益は、為替変動の影響により、財務取引から発生する為替差損380百万円を計上、前期比で23.1%のマイナス。（期首151円→9月末142円）
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益の減少に伴い前期比18.4%のマイナス。

※ 為替差損益調整後営業利益は、当社本業における実力値を判断するために算出した、当社独自の指標です。詳細は本資料の10頁をご参照下さい。

# 2025年3月期第2四半期 連結損益概要

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	29,393	35,237	+5,843	+19.9%
販売枚数(縫製事業)	21.6百万枚	23.7百万枚	+2.1百万枚	+9.8%
販売ヤード数(生地加工事業)	8.1百万ヤード	10.1百万ヤード	+1.9百万ヤード	+24.4%
営業利益	877	49	▲828	▲94.4%
為替差損益調整後営業利益	1,668	2,250	+582	+34.9%
経常利益	2,542	1,954	▲587	▲23.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,284	1,048	▲236	▲18.4%

為替レート		2024年3月期 第2四半期		2025年3月期 第2四半期		2025年3月期 期初想定レート
		(23/6) 子会社	(23/9) 当社	(24/6) 子会社	(24/9) 当社	通期
<円/USD>	期中平均	135.0円	141.1円	152.4円	152.8円	141.0円
	期末	145.0円	149.6円	161.1円	142.7円	151.0円
<円/元>	期中平均	19.5円	—	21.1円	—	20.2円
	期末	19.9円	—	22.0円	—	19.9円

※ 当社グループのうち、2Q決算において9月時点の為替レートを使用するのは、当社及びMYANMAR POSTARION CO.,LTD、その他の子会社は6月時点の為替レートを使用しております。

# 売上高（品目別・生産地域別）

- 品目別では、カジュアルウェアが前期比+33.3%増、生地加工事業が前期比+44.6%の大幅増収。一方で、インナーウェア、ワーキングウェアは前期比で減収
- 生産地域別では、生地加工事業の好調により中国が増収、加えて優秀なオペレーターを確保しやすく、安定生産が見込めるベトナムでの売上高が、工場キャパの拡大につれて伸長一方で、インドネシア及びミャンマーは若干の減収となった

## 品目別売上高（対前期比）

(百万円)

品目	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減	増減率
カジュアルウェア	17,367	23,152	+5,784	+33.3%
ワーキングウェア	2,288	1,964	▲323	▲14.2%
インナーウェア	5,225	3,594	▲1,630	▲31.2%
生地加工事業	4,511	6,524	+2,013	+44.6%
合計	29,393	35,237	+5,843	+19.9%

## 生産地域別売上高（対前期比）

(百万円)

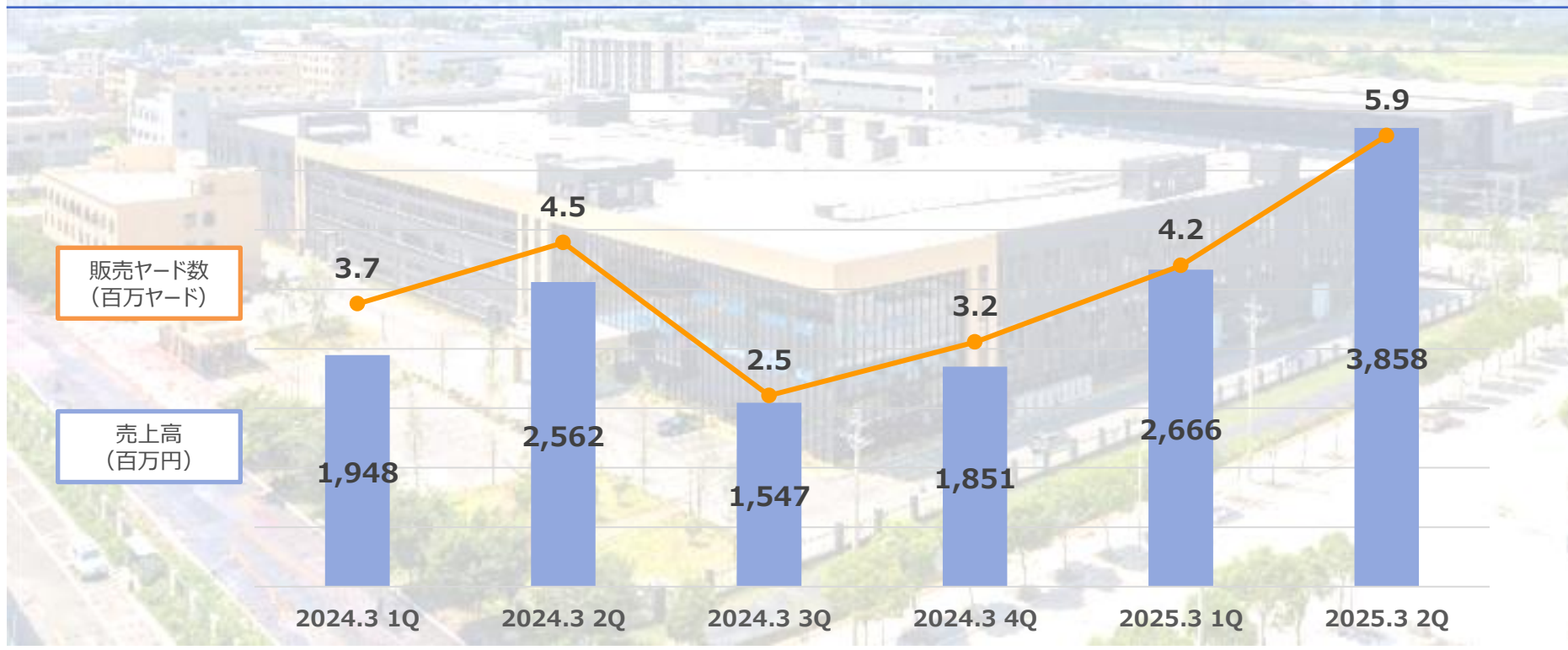
生産地	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減	増減率
中国	10,921	13,935	+3,013	+27.6%
ベトナム	7,706	9,912	+2,205	+28.6%
バングラデシュ	7,494	8,248	+753	+10.1%
インドネシア	1,642	1,609	▲33	▲2.1%
ミャンマー	1,626	1,532	▲94	▲5.8%
ASEAN諸国等 小計	18,471	21,301	+2,830	+15.3%
合計	29,393	35,237	+5,843	+19.9%



# 売上高（生地加工事業）

- 生地加工事業を手掛ける子会社2社（中国の嘉興徳永紡織品有限公司（JDT）及びベトナムのJDT VIETNAM CO.,LTD）は、オリジナルのPUフィルムの製造、生地設計開発、ラミネート、ボンディング等を行う、テキスタイルカンパニー
- 主要取引先は、欧米のアパレルメーカーであり、高品質な透湿防水生地の生産を行い、品質及び納期管理を徹底することで取引先の信頼確保に努め、着実に業績を伸長

生地加工事業の売上高と販売ヤード数（会計期間）



# 生地加工事業の成長性

## アウトドア業界のマーケット拡大・EC普及

- 通年販売が可能になり、季節による変動が緩和
- 生産の平準化が進捗

➡ 1年を通じての業績伸長が実現  
今期上期の売上高 前年同期比 **+44.6%**

## 主要顧客は欧米アパレルメーカー

- DECATHLON（フランス）、Columbia（アメリカ）、lululemon（カナダ）等…

## 開発力と品質の高さ

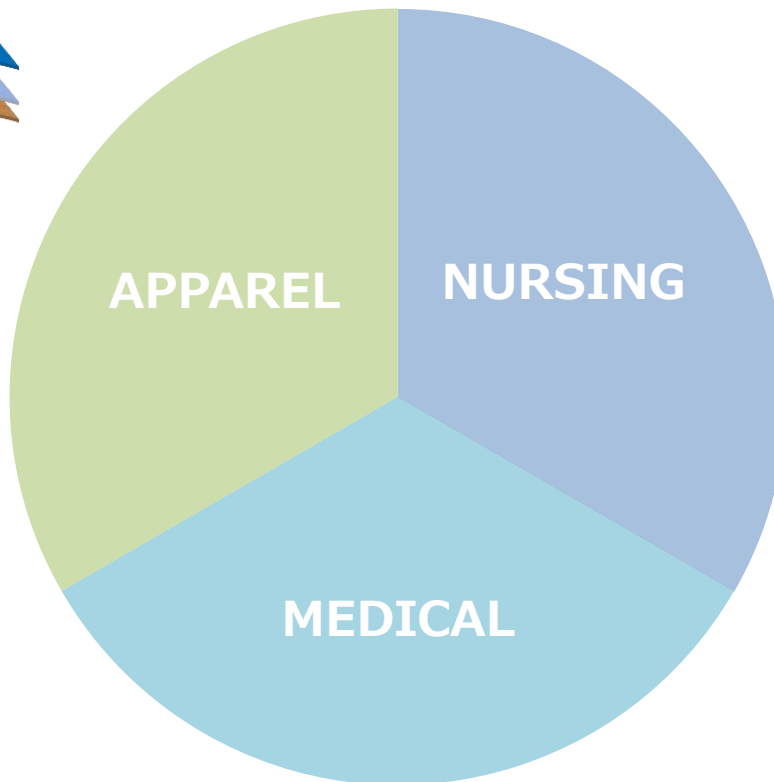
- 国内外のアウトドア・アパレルメーカーと連携し、高機能かつ高品質の素材を開発
- 環境負荷低減の観点から、化学品使用に関する世界各国の環境規制を遵守した素材開発及び生産手法の研究を進める





# 安定成長を続ける生地加工事業の概要

- 主として高機能なアウトドアウェアやスポーツウェア等に利用される、透湿防水生地の生産を行う
- 外部繊維素材メーカーから調達した生地、自社生産した透湿防水フィルムを張り合わせる（ラミネート加工）で、高い防水機能と蒸れを抑える透湿機能を両立させ、付加価値を高める



- 撥水、透湿、防水
- 軽量素材、ストレッチ素材
- 耐久性
- アウトドアウェア
- スポーツウェア
- カジュアルウェア etc.

- 耐久性
- 介護シート
- 介護エプロン
- 介護おむつかバー etc.

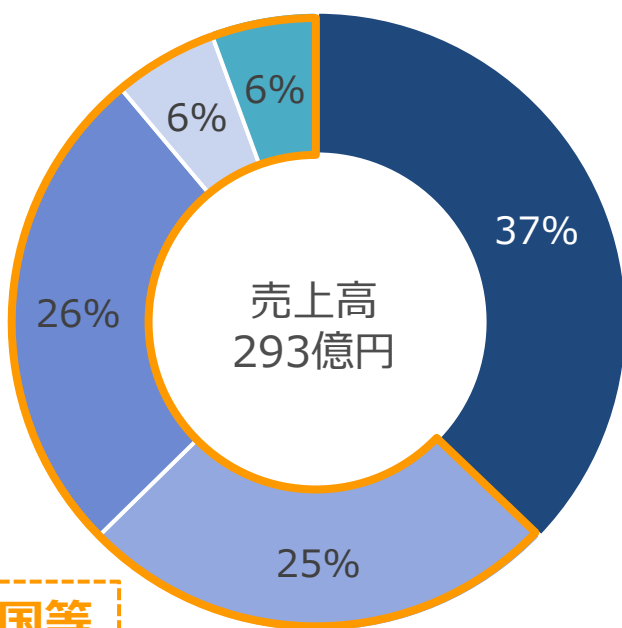
- 10μフィルム
- 透湿、伸縮、安全性
- バンドエイド
- 防護服 etc.

# 売上高（生産地域別比率）

## 中期経営計画で掲げた生産地シフトの状況

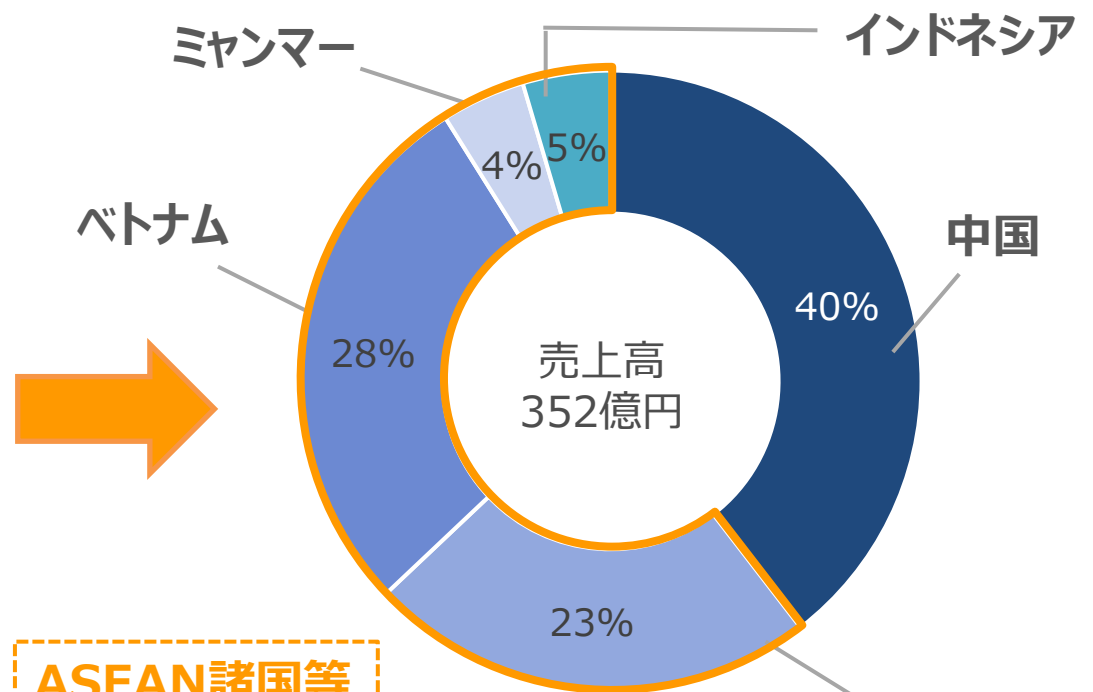
- 中国における生地加工事業の大幅増収により、前年同期比でASEAN諸国等の売上高比率が減少しているが、ベトナムでは新工場のキャパシティが拡大し、順調に売上高比率が上昇

2024/3期 2Q（実績）



ASEAN諸国等  
約63%

2025/3期 2Q（実績）



ASEAN諸国等  
約61%

# 当社グループ事業における為替の影響及び「為替差損益調整後営業利益」について

## (為替差損益調整後営業利益)

- 当社グループの収支構造では、上期のような円安ドル高局面においては、海外子会社損益計算書の製造原価及び販管費の円換算額が大きくなるため連結営業利益が減少します。一方で取引先との個別契約等による為替変動リスクヘッジの効果は、日常的な営業取引決済等から発生する為替差損益として、連結損益計算書において**営業外収益**に計上されます。これらの為替差損益は当社の営業取引（本業）からくる営業利益と一体のものであるという考えの下、営業取引から発生した為替差損益を調整した事業損益を算定し「為替差損益調整後営業利益」として開示しております。

- **計算式：為替差損益調整後営業利益 = 営業利益 + 営業取引から発生した為替差損益**

注：為替差損益の分類方法は以下の通りです。

営業取引から発生した為替差損益：営業取引決済から発生した為替差損益、売掛金・買掛金の換算替えから発生した為替差損益

財務取引から発生した為替差損益：現預金、貸付金及び借入金の換算替えから発生した為替差損益

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	29,393	35,237	+5,843	+19.9%
営業利益	877	49	▲828	▲94.4%
為替差損益	1,458	1,821	+362	+24.8%
うち営業取引から発生したもの	791	2,201	+1,410	+178.2%
うち財務取引から発生したもの	667	▲380	▲1,048	-
<b>為替差損益調整後営業利益</b>	<b>1,668</b>	<b>2,250</b>	<b>+582</b>	<b>+34.9%</b>
経常利益	2,542	1,954	▲587	▲23.1%

※ 為替差損益調整後営業利益は、営業利益に営業取引から発生した為替差損益を加算したものであり、当社本業における実力値を判断するために算出した当社独自の指標であります。

# 連結貸借対照表

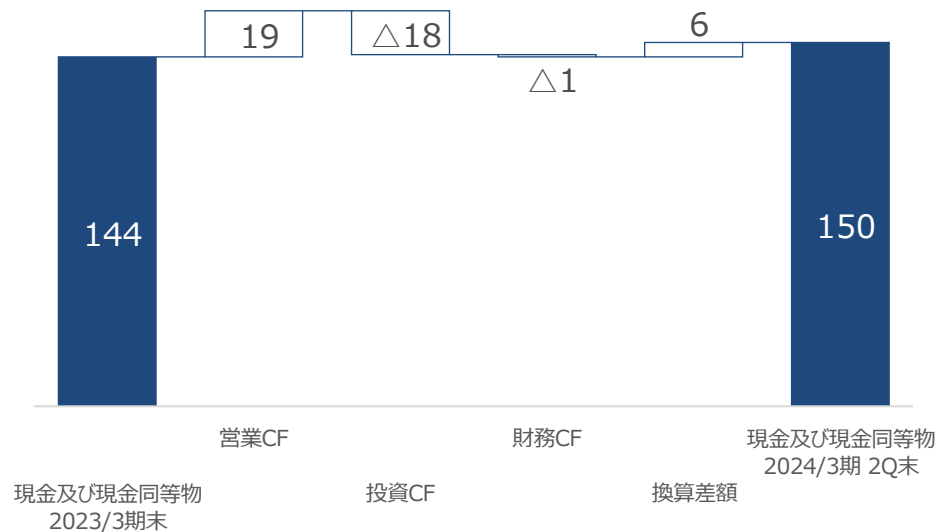
(単位：百万円)

		2024年3月期	2025年3月期 第2四半期	増減	増減率
資産合計		65,697	71,416	+5,718	+8.7%
	流動資産	42,413	46,353	+3,939	+9.3%
	有形固定資産	19,457	21,008	+1,550	+8.0%
	その他	3,825	4,053	+228	+6.0%
負債合計		29,636	31,825	+2,189	+7.4%
	流動負債	19,558	21,726	+2,168	+11.1%
	固定負債	10,078	10,098	+20	+0.2%
純資産合計		36,061	39,590	+3,529	+9.8%
自己資本		33,263	36,432	+3,168	+9.5%
自己資本比率		50.6%	51.0%	+0.4pt	—
有利子負債残高		14,846	16,230	+1,384	+9.3%
D/Eレシオ		0.55倍	0.59倍	+0.04	—

# 連結キャッシュ・フロー計算書

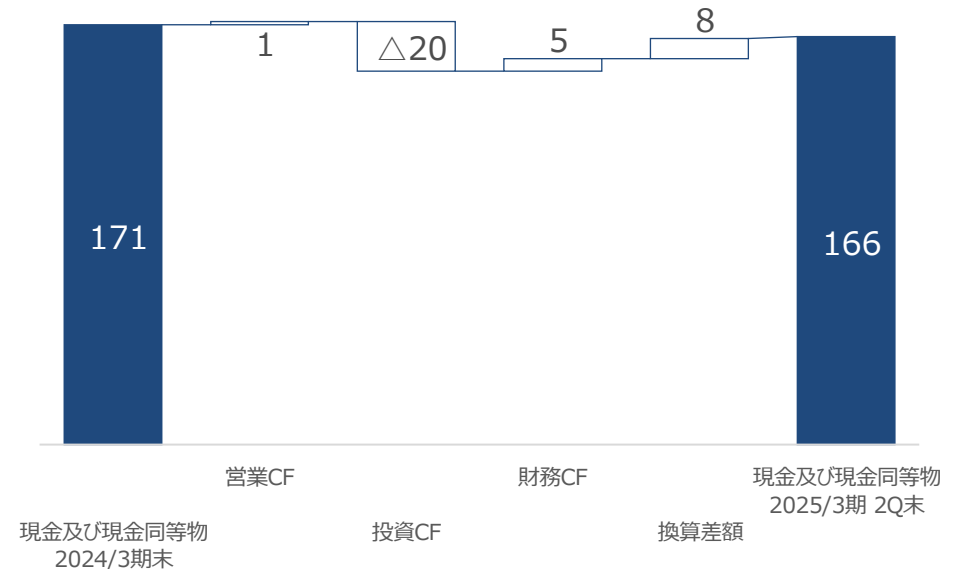
## 2024/3期 2Q末CF

(億円)



## 2025/3期 2Q末CF

(億円)



### 《キャッシュ・フロー》

- 営業CFは、税金等調整前中間純利益の計上(19億円)、減価償却費の計上(10億円)があった一方で、棚卸資産の増加(13億円)、法人税等の支払額(10億円)等により、1億円の収入
- 投資CFは、定期預金の預入(11億円)、有形固定資産取得支出(8億円)等により、20億円の支出
- 財務CFは、短期借入金純増(13億円)があった一方で、長期借入金の返済による支出(5億円)、配当金の支払額(5億円)等により、5億円の収入



**2**

## 2025年3月期 連結業績見通し

## 2025年3月期 通期連結業績見通しの修正（営業利益を修正）

- 2024年11月13日 第2四半期決算発表において、2025年3月期の通期業績見通しを修正
- 想定レートと実勢レートの乖離が広がり、期末想定レートを修正。営業利益を下方修正するも、他は変更無し

(単位：百万円)

	2025年3月期 通期業績予想 2024年8月8日発表	2025年3月期 通期業績予想 2024年11月13日発表	増減	増減率
売上高	67,000	67,000	－	－
営業利益	2,100	1,200	▲900	▲42.9%
為替差損益調整後営業利益	4,600	4,600	－	－
経常利益	4,400	4,400	－	－
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,000	3,000	－	－
1株当たり当期純利益	260.21円	300.25円		

為替レート		2025年3月期 期初想定レート	2025年3月期 2Q実績		2025年3月期 見直し後 想定レート
		通期	(24/6) 子会社	(24/9) 当社	通期
<円/USD>	期中平均	141.0円	152.4円	152.8円	151.7円
	期末	151.0円	161.1円	142.7円	146.5円
<円/元>	期中平均	20.2円	21.1円	－	21.1円
	期末	19.9円	22.0円	－	21.3円

# 2025年3月期 通期連結業績見通し

- アパレル業界における流通在庫は想定していた通りに解消
- 堅調な本業の状況に加え、アパレル製品の需要回復を背景に下期での受注増加を見通し、25/3期は前年と比較して増収増益を見込む

(単位：百万円)

	2024年3月期 通期業績	2025年3月期 通期業績予想	増減	増減率	2025年3月期 第2四半期	進捗率
売上高	60,176	67,000	+6,823	+11.3%	35,237	52.6%
営業利益	792	1,200	+402	+51.4%	49	4.1%
為替差損益調整後営業利益	3,247	4,600	+1,352	+41.7%	2,244	48.8%
経常利益	4,493	4,400	▲93	▲2.1%	1,954	44.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,457	3,000	+542	+22.1%	1,048	34.9%

為替レート		2025年3月期 2Q実績		2025年3月期 見直し後 想定レート
		(24/6) 子会社	(24/9) 当社	通期
<円/USD>	期中平均	152.4円	152.8円	151.7円
	期末	161.1円	142.7円	146.5円
<円/元>	期中平均	21.1円	—	21.1円
	期末	22.0円	—	21.3円

# 2025年3月期 連結業績見通し（前期比）

## 売上高

- アパレル業界における流通在庫の解消は想定通りに解消。従来より取り組んできたベトナム、バングラデシュの工場における生産キャパシティの拡大を順調に進められたことから、下期以降においても堅調な受注状況を背景に通期では増収の見通し。（前期比 +11.3%）

## 営業利益

- 海外子会社における生産性の向上及び新設工場の生産キャパ拡大による生産数量の増加を見込む。為替変動の影響から海外工場コストが増加し、上期は苦戦したが、堅調な本業の状況を背景に通期での増益を見込む。（前期比 +51.4%）

## 為替差損益調整後営業利益

- 営業利益に、売掛金・買掛金の換算替えから発生した為替差損益(営業取引から発生した為替差益)を加算した為替差損益調整後営業利益については、堅調な受注状況を背景に、前期比で増益の見通し。（前期比 +41.7%）

## 経常利益

- 売上高が大幅に増加するも、期首（151.4円）と期末の為替レート差から発生する現預金、貸付金及び借入金の換算替えから発生した為替差損益（財務取引から発生する為替差益 前期は約9億円計上）がマイナスになることを想定し、ほぼ前期並みの見通し。（前期比 ▲2.1%）

## 親会社株主に帰属する当期純利益

- 経常利益は若干の減益見通しとなるも、前期は特別損失5億円を計上しており、前期比では増益の見通し。（前期比 +38.4%）

# 株主還元（配当方針の変更）

## （新配当方針）

事業の持続的成長のための新規投資や、財務の健全性、経営環境の変化に耐え得る経営基盤充実のための内部留保とのバランスを総合的に考慮しながら、**連結配当性向30%**を目安に経営成績に応じた配当を行う

2025年3月期 1株当たり期末配当予想

**60円** から **90円** に修正

	2021年3月期 （実績）	2022年3月期 （実績）	2023年3月期 （実績）	2024年3月期 （実績）	2025年3月期 （予定）
1株当たり配当金	40円	40円	40円	50円	90円
配当金総額（百万円）	391	392	399	499	899
当期純利益（百万円）	2,764	559	1,676	2,457	3,000
配当性向	14.4%	70.1%	23.5%	20.3%	30.0%



# 本資料の取り扱いについて

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において、取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から経営者の判断に基づいて作成されており、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え下さいますようお願い致します。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

本資料における表示方法について

数 値： 単位未満を切り捨て

比 率： 1円単位の金額で計算後、単位未満四捨五入

会計期間： 連結・当社、国内および海外子会社の会計期間は次のとおり

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通 期
連結・当社・ミャンマー子会社	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～翌年3月
その他の海外子会社	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～12月

本資料に関するお問合せ先  
株式会社マツオカコーポレーション  
総務部 広報IR課  
(E-mail. [info\\_ir@matuoka.co.jp](mailto:info_ir@matuoka.co.jp))  
(URL. <https://www.matuoka.co.jp/>)